

議会だより 2月号の編集企画について

入稿：1月中旬／校了：2月3日（木曜）／発行：2月10日（木曜）

【担当広報委員：厚生文教常任委員会 ページ数：全12ページ予定】

P 1	表紙
P 2	芽室高校との意見交換
P 3	モニター会議
P 4	一般質問（表紙）
P 5	一般質問（渡辺議員）／一般質問（立川議員）
P 6	一般質問（正村議員）／一般質問（寺町議員）
P 7	一般質問（堀切議員）／一般質問（中村議員）
P 8	一般質問（鈴木議員）／一般質問（梶澤議員）
P 9	一般質問（中田議員）／一般質問（常通議員）
P 1 0	委員会活動報告
P 1 1	意見書／議会白書
P 1 2	議会モニターの声／3月定例会議日程／編集後記

議会運営委員会 1/13、1/17

総務経済委員会 1/20

厚生文教委員会 1/12

合同委員会

全員協議会 1/20

定例会議

臨時会議 1/20

予算決算特別委員会

議会フォーラム

議会モニター会議 1/27

白樺学園連携協定事業 1/31～2/4

芽室高校意見交換 12/23

PTA 意見交換 12月～2月

一般質問その後 -

めむろ議会だより

Memuro Town Assembly information

写真

意見交換を実施

写真

会議を開催

芽室高校生徒と意見交換

第2回議会モニター会議

・・・・・・・・・・P2、P3

12月定例会議一般質問

一般質問と答弁の要約と、

質問した議員の所感を

掲載します。

渡辺洋一郎 議員 ・・・・P5

立川 美穂 議員 ・・・・P5

正村紀美子 議員 ・・・・P6

寺町 平一 議員 ・・・・P6

堀切 忠 議員 ・・・・P7

中村 和宏 議員 ・・・・P7

鈴木 健充 議員 ・・・・P8

梶澤 幸治 議員 ・・・・P8

中田智恵子 議員 ・・・・P9

常通 直人 議員 ・・・・P9

委員会活動報告

各委員会の活動報告です。

各委員が協力して執筆します。

・・・・・・・・・・P10

意見書

12月定例会議で可決し、内閣総理大臣などに提出した意見書です。

議会白書

1月の議会の活動内容です。

・・・・・・・・・・P11

議会モニターの声

3月定例会議の予定

編集後記

・・・・・・・・・・P12

芽室高校(新聞局)と

写真

写真

第2回 議会モーター

写真

写真



一般質問

一般質問は、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などを町長などに求め、町が住民のための適切な町政運営を進めているかをチェックするものです。

10人が登壇

写真

P6 正村議員

写真

P5 立川議員

写真

P5 渡辺議員

写真

P7 中村議員

写真

P7 堀切議員

写真

P6 寺町議員

写真

P9 常通議員

写真

P9 中田議員

写真

P8 梶澤議員

写真

P8 鈴木議員

写真

山上 美樹彦
選挙管理委員会委員長

写真

程野 仁 教育長

写真

手島 旭 町長

渡辺洋一郎 議員

質問

答弁

一般質問を終えて

立川美穂 議員

質問

答弁

一般質問を終えて

正村紀美子 議員

質問

答弁

一般質問を終えて

寺町平一 議員

質問

答弁

一般質問を終えて

堀切忠 議員

質問

答弁

一般質問を終えて

中村和宏 議員

質問

答弁

一般質問を終えて

鈴木健充 議員

質問

答弁

一般質問を終えて

梶澤幸治 議員

質問

答弁

一般質問を終えて

中田智恵子 議員

質問

答弁

一般質問を終えて

常通直人 議員

質問

答弁

一般質問を終えて

議会運営委員会

総務経済常任委員会

厚生文教常任委員会

地球温暖化、海水温上昇に伴う水産漁業被害の解明と支援策を求める意見書

北海道内では、定期的実施されている海洋観測モニタリングのデータや、ブリ、マンボウなど南方系魚種の回遊が多く見られていることから、海水温の上昇が、漁業に大きく影響を及ぼしているものと推察され、地球温暖化・海水温上昇の原因の究明が急務となっている。毎年、その被害状況は増しており、サケ・サンマ等が減少し長期的には、昆布の水揚げも激減してきている。

北海道を代表する秋サケも不漁に悩まされ続けている状況は、直接的に打撃を受けている漁業従事者のみならず、関連する水産加工業者への影響も含め、地域経済に大きなダメージを与え地域の活力を削ぎ、地域の衰退を招きかねない。

このことは、新型コロナウイルス感染症対策による飲食店での消費減退に伴う魚価安が、更に水産漁業者の不安を増幅させている。また、今年9月以降赤潮が発生し、ウニや秋サケ、ブリ、ツブ、シシモなどに被害が及び、大きな経済的損失を被るとともに、来年以降の漁に大きな不安を生じさせている。

よって国においては、次の措置を早急に講ずるよう強く要望する。

記

- 1 カーボンニュートラルの実現を着実に行うこと。
- 2 海水温上昇に伴う水産漁業等被害の実態調査を行うこと。
- 3 被害対策の策定と支援を行うこと。
- 4 長期的な水産振興策の策定と支援を行うこと。
- 5 赤潮発生による被害対策と漁業支援及び地域支援を行うこと。
- 6 コロナ禍において、飲食店自主規制により魚価安のダメージを受けている水産漁業関連、地域経済に対し、緊急の経済支援策を行うこと。

※12月定例会議で可決し、衆・参議院議長などに提出しました。

議会白書

議会モニターの声

(顔写真なし)

3月定例会議の御案内

2日 9:30～ 初日
16日 9:30～ 一般質問
17日 9:30～ 一般質問
23日 9:30～ 最終日



編集
後記